

平成 28 年 4 月 22 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社スリムビューティハウスの「S M B C なでしこ私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、株式会社スリムビューティハウス（代表取締役社長：西坂 才子）の発行する「S M B C なでしこ私募債」を買受け致しました。

「S M B C なでしこ私募債」は、私募債買受け時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く商品です。

今回対象となりました、株式会社スリムビューティハウスに対する診断結果は、「今後、女性活躍が期待できるグロース企業」となりました。

特に、株式会社スリムビューティハウスでは、以下のような取組みを展開しておられます。

女性管理職比率 68%、女性取締役比率 60%となっており、高い水準で女性を登用（2015 年 12 月時点）。

配偶者の転勤等に帯同することができるようにするため、本人の意向に応じて可能な範囲で配属店舗の異動を行っている他、管理部門において在宅勤務を試験的に運用。フルタイムで働く正社員と、勤務時間と責任範囲を制限した契約社員との変更を可能にすることで、育児や多様な働き方へのニーズに対応。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向けて、経営トップが、「女性の美と健康を追求すると共に、日本女性の社会進出を後押しするリーディングカンパニーを目指す」と宣言し、具体的な取組みの進化に向けた目標として、「2020 年までに女性管理職数を 30 人以上とする」「2018 年までに女性の 3 年以内の退職率を 30%以下とする」「2018 年までに時間外労働を 20%削減する」をコミットしておられます。

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ私募債」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

（ ）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、平成 24 年度より経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している「なでしこ銘柄」の選定業務を受託する等、豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。